

星稜サ・エ・ラ

seiryo ça et là 2016 No.41

inaokigakuen news letter



特集1

2015年度就職・進学状況報告

特集2

活躍する学生たち

星稜教職員バトンメッセージ

星稜アレコレ

Amitié Seiryo ～星稜の友～

総合研究所・地域連携センターだより

星稜 Information

百万石踊り流しに
チーム星稜
今年も参加!

星稜サ・エ・ラに関する
アンケート実施中!

詳しくはP14をご覧ください

星稜サ・エ・ラ No.41 2016年7月1日発行

編集・発行/学校法人 稲置学園 石川県金沢市御所町丑10番地1 TEL 076-253-3915 http://www.seiryo.jp/
編集責任者・宮一拓亮 (広報課長)
編集担当者 池端紀子、磯聖子、上田理歌、大野勝敏、紺谷静花、高島悠
高村久司、辻屋美貴子、原田奈緒、村上藤、山森加奈子

行事スケジュール (7月～9月)

金沢星稜大学

7	9日(土)・23日(土)	補講日
	10日(日)・24日(日)	オープンキャンパス
	18日(月・祝)	通常講義日(海の日)
8	3日(水)～10日(水)	前期セメスター科目 試験期間
	6日(土)	補講日
	13日(土)～16日(火)	全館休館
	18日(木)・19日(金)	前期追試験
	20日(土)・21日(日)	オープンキャンパス
9	30日(火)・31日(水)	前期再試験
	2日(金)	休業日(9/22授業分)
	4日(日)	オープンキャンパス
	7日(水)	秋季卒業判定
	16日(金)	秋季学位記授与式・秋季入学式
	20日(火)	休業日(10/5授業分)
	22日(木・祝)	通常講義日(秋分の日)、後期授業開始

金沢星稜大学女子短期大学部

7	9日(土)・23日(土)	補講日
	10日(日)・24日(日)	オープンキャンパス
	18日(月・祝)	通常講義日(海の日)
8	3日(水)～10日(水)	前期セメスター科目 試験期間
	6日(土)	補講日
	13日(土)～16日(火)	全館休館
	20日(土)・21日(日)	オープンキャンパス
	25日(木)・26日(金)	前期追試・再試験
9	2日(金)	休業日(9/22授業分)
	4日(日)	オープンキャンパス
	7日(水)	秋季卒業判定
	16日(金)	秋季学位記授与式・秋季入学式
	20日(火)	休業日(10/5授業分)
	22日(木・祝)	通常講義日(秋分の日)、後期授業開始

星稜高等学校

7	1日(金)・2日(土)	期末試験
	4日(月)～6日(水)	
	13日(水)	1,3年体育大会、2年文化教室
8	14日(木)	2,3年体育大会
	15日(金)・16日(土)	保護者懇談会
	19日(火)	終業式、全国大会激励会
	20日(水)～22日(金)	
	27日(水)～30日(土)	補充・補習授業
	31日(日)～8月11日(木・祝)	海外語学研修
	1日(月)・2日(火)	学校見学会
	1日(月)～5日(金)	高1エンパワーメントプログラム
	21日(日)	部活動体験
	22日(月)・23日(火)、25日(木)	
9	26日(金)、29日(月)・30日(火)	補充・補習授業
	29日(月)・30日(火)	1,2年Pコース課外実習
	1日(木)	始業式
	8日(木)	星稜祭
	27日(火)	運動会

星稜中学校

7	4日(月)～6日(水)	期末試験
	8日(金)	3年親能教室
	13日(水)	合唱コンクール(小学生保護者に公開)
	14日(木)・15日(金)	保護者懇談会
	19日(火)	終業式・北信越激励会
	20日(水)～22日(金)	希望補習授業
	21日(木)	ナイト学校説明会
	30日(土)	学校説明会
	25日(木)～27日(土)	サマースクール
	1日(木)	始業式
9	3日(土)	学校説明会
	9日(金)	映画鑑賞
	16日(金)	新人戦激励会

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

7	1日(金)	年長 プラネタリウム鑑賞
	2日(土)	個人懇談会
	4日(月)	プール参観(ほし)
	5日(火)	ABCランド
	6日(水)・21日(木)	星稜子育てステーション(2歳)
	7日(木)	プール参観(青)
	8日(金)	県民一斉防災訓練
	11日(月)	プール参観(赤)
	12日(火)	プール参観(黄)
	13日(水)	玉川こども図書館出張保育
8	14日(木)・25日(月)	星稜子育てステーション(0歳)
	15日(金)・22日(金)	星稜子育てステーション(1歳)
	16日(土)	オープンハウス幼稚園見学説明会
	19日(火)	誕生会参観
	20日(水)	終業式
	26日(火)・27日(水)	わくわくお泊り保育
	4日(木)	星稜子育てステーション(2歳)
9	5日(金)	星稜子育てステーション(1歳)
	8日(月)	星稜子育てステーション(0歳)
	10日(水)	玉川こども図書館出張保育
	25日(木)・26日(金)	幼稚園ってどんなところ
	29日(月)	登園日、誕生会参観
	1日(木)	始業式
	5日(月)	キッズサッカー
	6日(火)	ABCランド
	7日(水)・13日(火)	星稜子育てステーション(2歳)
	8日(木)・15日(木)	星稜子育てステーション(0歳)

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

7	1日(金)、8日(金)、15日(金)	子育て広場ひまわり
	4日(月)	避難訓練
	5日(火)・19日(火)	子育て広場さくらんぼ
	6日(水)・13日(水)	子育て広場ひよこ
	7日(木)	リトミック
	11日(月)	キッズサッカー
	12日(火)	ABCランド
	14日(木)	誕生会参観
	16日(土)	なつまつり
	20日(水)	終業式
8	25日(月)・26日(火)	お泊り保育
	30日(土)	園見学会
	3日(水)・24日(水)、31日(水)	子育て広場ひよこ
	5日(金)・19日(金)	子育て広場ひまわり
	6日(土)	同窓会、キッズクラブ
	23日(火)	子育て広場さくらんぼ
	30日(火)	登園日、誕生会参観
	1日(木)	始業式
	2日(金)、9日(金)、16日(金)、30日(金)	子育て広場ひまわり
	5日(月)	避難訓練
9	6日(火)・27日(火)	子育て広場さくらんぼ
	7日(水)、14日(水)、28日(水)	子育て広場ひよこ
	22日(木・祝)	運動会
	23日(金)	運動会代休
	26日(月)	キッズサッカー
	27日(火)	ABCランド
	28日(水)	リトミック
	29日(木)	誕生会参観

あとがき

蒸し暑い日々が続きますが、みなさん体調管理は万全でしょうか。
表紙を飾る「百万石踊り流し」に、今年も稲置学園が参加しました。園児と学生、保護者、職員がお揃いの法被、浴衣を羽織り、「星稜」の掛け声とともに一体となり、生き生きと踊り続けました。沿道には、稲置学園の卒業生たちが、学園の関係者を見かけると声援を送ってくれ、ここでも「星稜」のつながりを実感することができました。

総合研究所 紺谷静花

Since 1932
星稜

誠実にして社会に役立つ人間の育成

学校法人 稲置学園

金沢星稜大学・金沢星稜大学女子短期大学部

石川県金沢市御所町丑10番地1
TEL 076-253-3924 (代表)
(大 学) http://www.seiryo-u.ac.jp/u/
(短 大) http://www.seiryo-u.ac.jp/c/

星稜高等学校・星稜中学校

石川県金沢市小坂町南206番地
TEL 076-252-2237 (代表)
http://www.seiryo-hs.jp

金沢星稜大学附属星稜幼稚園

石川県金沢市御所町寅27番地
TEL 076-252-5057 (代表)
http://kinder.seiryo.jp/seiryo/

金沢星稜大学附属星稜泉野幼稚園

石川県金沢市泉野町6丁目17番30号
TEL 076-244-5636 (代表)
http://kinder.seiryo.jp/izumino/

〈星稜サ・エ・ラ〉 サ・エ・ラ (ça et là) とはフランス語で「ここそこ」「あちこち」。幼稚園から大学まで色々な場面にスポットを当てるという意味で、「どこでも星稜教育が息づいている」という表しです。

金沢星稜大学

4年連続で90%超の就職率達成。
大手の地元採用枠をほぼ独占。

就職活動の変化が追い風に

昨年度の就職状況も大変好調で、4年連続で90%超えを達成できました。具体的な数値は、全卒業生全体比の「実質就職率」で94.5%、就職希望者全体比の「名目就職率」では98.6%という結果です。バブル期ですら全国平均の内定率は80%超だったことを考慮すると、この数字がいかに驚異的かお分かりいただけるでしょう。

内定先として特筆すべきは、金沢星稜大学として初めてとなる日本銀行です。そのほかにも全労済や農林中央金庫、商工組合中央金庫など、人気が高く、高倍率の企業にも内定者が出ました。それらの企業の採用枠はあっても1人か2人程度という狭き門です。

また人気が高い損保・金融業界は、ここ数年、毎年入社実績のある東京海上日動火災保険、三井住友海上火災保険をはじめ、初めて損保ジャパン日本興亜、三井住友信託銀行などの大手企業の地元採用枠をほぼ独占できました。そのほか公務員では、CDP受講者を中心に合格者が過去最高を記録し、初となる石川県庁・富山県庁といった本庁採用者を多数送り出しました。

この好調さは、就職活動への準備が要因です。ここ2年で就職状況は刻々と変化しており、3年連続で開始時期が変わっています。昨年度は8月スタートの新協定が結ばれ、他校の学生はのんびり構えていたケースも多いそうです。しかし当大学では例年同様、3年生のうちからしっかりと準備し、3月

の就職情報サイト登録を待たずに、2月中旬にはいち早く企業へアプローチを始め、解禁前の7月末の時点で内定率が75%を超えるなど、圧倒的な強さを見せてくれました。

正のスパイラルを生み出す工夫

この好状況を生み出せたもう一つの理由が、学年間の情報の伝達です。通常、就職活動は1年ごとに情報が分断しがちですが、当大学では「正のスパイラル」とでも言うべき好循環を生み出す工夫をしています。一例を挙げると、有名企業に就職したOB・OGを招いたセミナー「ごくせん」極上の先輩たちを開催し、現場のリアルな声と就職活



「ごくせん」から後輩たちにアドバイス

動の情報を次世代に伝えてもらっています。また、進路支援課も、学生らを最大限バックアップできるよう、スタッフをできるだけ固定させ、年々変化する就職状況に対応できる十分な情報が蓄積されています。さらに企業から寄せられるさまざまな要望、例えば「こんな人材がほしい」といった声にワンストップで対応していますので、高くご評価をいただいています。それに加えて学生らには1・2年生のうちから就職を強く意識するよう、様々な仕掛けがあります。恒例となった洋上就職合宿クルーズ「ほし☆たび」もその一環で、就職活動を終えた4年生が1・2年生と短大部1年生の参加者とともにフェリーで旅し、グループディスカッションを行うように、将来の就職活動を見ずえた取り組みを徹底しています。

学生たちの努力、当方のサポート、企業からのご評価、これらが今はすべて好影響を与え合い、好循環が生み出されていると感じています。これからも進路支援課は頑張る学生らを支援してまいります。



金沢星稜大学
金沢星稜大学女子短期大学部
進路支援課主事・CDA
中川 季里子

金沢星稜大学女子短期大学部教授
進路支援室長・CDA
堀口 英則

金沢星稜大学
女子短期大学部
進学 of 2名の他、全員が内定。
大手企業、事務職が好調。

難関企業への内定が50%

金沢星稜大学女子短期大学部も昨年度は大変好調で、全卒業生全体比の「実質就職率」で98.7%、就職希望者全体比の「名目就職率」では100%を達成できました。しかも就職先も、上場クラスの企業や公務員、金融・病院といった難関に50%が内定したよ



星短名物「星短マナーコンテスト」

うに、「質」も充実しています。

例年強い事務職での就職は76%を記録。製造業に強く、EIZO、澁谷工業、津田駒工業などの地元上場メーカーの事務職採用はほぼ短大部の学生で独占状態となりました。さらに短大部では初となる、羽田空港のオペレーションを担当するANAエアポートサービスのほか、JTB東海、資生堂、ジャパンなど県外企業への就職状況も好調でした。人気の金融業界も、金沢信用金庫、日本郵便の窓口業務に多数が内定を獲得するなど、「就職に強い星短」にふさわしい結果となりました。

企業から選ばれる学校に

この好結果はさまざまな要因から生み出されたものです。第一に、企業から短大部は高いご評価をいただいていることが挙げられるでしょう。企業によつては本学のみ公開される「指名求人」が少なくありません。これは今までのOGたちが社会に出て

からも、高く評価されるような働き方をしてくれているからだと思います。

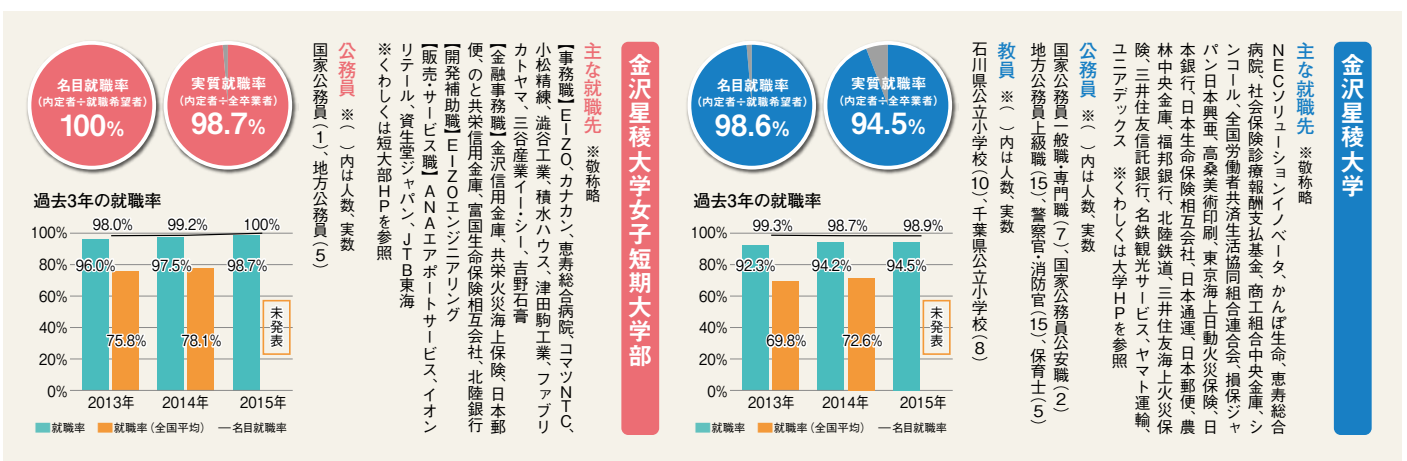
第二の要因として、学生らのモチベーションの高さが挙げられます。当短大部の学生の多くが、2年という短い時間の中でもしっかりと結果を残せるよう、目的意識を高く持っています。中には普通科から入学して、資格を12個取得した学生もいました。また、「2年で4年を超える」というキャッチコピーに惹かれて入学した、という学生もいるほどです。

第三の要因が、大学とのキャンパス共有です。就職活動の面では大学生が一足先に準備しているのを目の当たりにし、刺激を受けています。また「ほし☆たび」をはじめ、女子学生対象の就職支援「星稜女子力MOONSHOT講座」や、セブ島での2週間の語学研修「MOONSHOT abroad」などは、当短大部学生も受講できます。中には大都市圏から講師を招いての講座もあり、大きな成果を挙げています。さらに女子学生のみなので、女性に特化した講座が実施できるのもメリットです。

本年度も大学と連携しながら、変化化する就職戦線にも柔軟に対応し、学生をサポートしてまいります。



MOON SHOT abroadでグローバルな人材へ



洋上での就職合宿

文部科学大臣賞を受賞!

相木 拓人さん
(経済学部経営学科2年次)

昨年12月に「ビジネス能力検定ジョブパス」の2級を受験した相木さんが満点を獲得し、成績最優秀者に輝き、文部科学大臣賞を受賞されました。



陸上競技 世界大会に出場決定!

森光 佑矢さん
(人間科学部スポーツ学科3年次)

第3回世界ろう者陸上競技選手権大会ブルガリア大会の中距離1500m日本代表に選ばれました。森光選手は1500m日本聴覚障害者陸上競技協会公認日本ろう記録(3分59秒20/2016年6月現在)保持者でもあります。



トランポリン競技 日本代表候補に決定!

中野 蘭菜さん
(人間科学部スポーツ学科1年次)

4月にブラジルで行われたトランポリンのリオデジャネイロ五輪最終予選に出場し、見事、日本代表候補に選ばれました。中野さんは、今夏に開催されるリオ五輪に出場する予定です。中野さんは大会に向け、日本の女子が世界でも戦えるということに五輪で示したい」と抱負を語りました。



活躍する学生たち

金沢星稜大学と金沢星稜大学女子短期大学部では、
勉学やスポーツ、その他の活動で数多くの学生が活躍しています。
今回はその中から5名と1団体の学生たちを紹介します。

金沢マラソン応援ソングの ダンスを振り付け!

ダンスサークル
(Highway Star)

金沢マラソン応援ソング「風になれ」にあわせて、ダンスサークルが振り付けを考案しました。歌詞と連動した振り付けで、老若男女問わず誰でも簡単に踊れると好評です。
金沢マラソン大会の公式Webサイトからご覧頂けます。



北國フォトクイーンコンテスト グランプリ受賞!

小開 楓さん
(短期大学部経営実務科2年次)

今年で23代目となり、石川県内では伝統あるコンテストとして位置づけられている北國新聞社主催の「平成28年度 北國フォトクイーン」のグランプリに小開さんが選ばれました。一年間を通して行われる撮影会でモデル務めたり、様々なイベントに参加したりします。



「となりのテレ金ちゃん」 学生レポーター就任!

番匠 海恋さん
(人間科学部スポーツ学科2年次)

テレビ金沢で毎週月曜日から木曜日の夕方に放送されている夕方ワイド番組「となりのテレ金ちゃん」に番匠さんが学生レポーターとして5月から出演しています。週に1回程度出演し、天気予報を伝えています。



星稜高等学校 主要大学合格者数

国公立大学		
地元大学 (下記医学科分を含む)	金沢大	13
	富山大	29
	福井大	2
	石川県立大	7
	石川県立看護大	1
	富山県立大	1
	福井県立大	1
地元大学 計		54
難関国立10大学	東北大	1
	東京大	1
	東京工大	1
	大阪大	2
	九州大	2
難関国立10大学 計		7
国立大学医学部医学科		琉球大 1
国立大学医学部医学科 計		1
主要国公立大学	新潟大	8
	筑波大	1
	千葉大	1
	信州大	1
	岡山大	1
	首都大東京	1
	大阪府立大	2
国公立大 総計		99 (現役82)
私立大学		
難関私立13大学	早稲田大	2
	慶應義塾大	4
	東京理科大	3
	明治大	3
	青山学院大	3
	立教大	1
	中央大	15
	法政大	11
	関西大	24
	関西学院大	24
	同志社大	19
	立命館大	49
難関私立13大学 計		158
私立大学 総計		820



提供：北國新聞社

文武両道を実践できる高校へ
星稜高等学校は2017(平成29)年の中学入試から、「中高一貫理数コース」の募集枠を設けます。これは2年以上の時間をかけ検討してきたもので、このたび正式に決定しました。中高一貫教育の導入は、さらなる学力向上が狙いです。
それにより、文武両道を実践できる、真の名門校になる。これが一番の目標です。当校は「武」の面、つまりスポーツに関しては全国的な知名度を誇るように、確固たる実績を持っていると自負しております。しかし、「文」の面ではそこまでの結果を残せていないのが現状です。
「進学校でなければ名門校足り得ず」が私の信念です。さらに質の高い教育を提供するためのステップが、今回の中高一貫教育の導入。生徒にも保護者の方にも魅力を感じていただき、安心して6年間をお任せいただける質の高い教育を実践してまいります。

星稜中学校は変わります。



昨年度の大学入試は、左表のような結果となりました。合格大学も名だたるもので、5年ぶりとなる東京大学をはじめ、昨年は合格者ゼロだった慶應大学に4人が合格。さらに早稲田・慶應・東京理科大学の最難関私立大学合格者は、昨年の3倍の9人となりました。ちなみに慶應合格者の1名は野球部でレギュラーも務めた生徒。Bコースで学び、練習し、見事文武両道を体現してくれました。本年度は国公立大学合格150人という大きな目標を掲げています。
大学受験に力を入れたつとも、本校では「知育・徳育・体育」のバランスを重視し、生徒一人ひとりの能力を引き出す教育を続けてまいります。当校は、1クラスあたりの平均生徒は35.2人と、一人ひとりに目が行き届く体制が築けています。進路指導の面でも、生徒自身の自主性を最優先にすることを先生方に指示しています。
本校で生徒自身の夢や志を広げ、全生徒と保護者の方が「星稜でよかった」と感じてもらえる教育こそ、理想であり目標です。そのためにも「名門校」となり、卒業生や保護者に誇りに思ってもらえる高校を目指してまいります。ご支援のほど、何卒よろしくお願い致します。

難関大学への合格者多数

6年間の中高一貫教育ステップとコースについて



生徒の心に 寄り添い、支え、 成長してもらえるように。

星稜中学・高等学校
杉本 彩 養護教諭



生徒自身が解決法を
見出してくれるようサポート。

昨年度から星稜中学校、星稜高校の養護教諭として勤務しています。それ以前は看護師を務めていましたが、高校時代からずっと養護教諭を目指していました。

私は中学から弓道に打ち込んでおり、高校も強豪校を選んで進学しました。そこでは部長を務めるなど前面に立って活動していましたが、「結果を出して当たり前」「伝統を守る」といったプレッシャーに押しつぶされそうでした。そんなときに保健室を訪れ先生に話を聞いていただいたところ、それまで背負っていた重荷が軽くなるような感覚がありました。それが今でも忘れられません。そのときに、この先生のよう



進路の相談を受けることもあり、自分の経験も交えてアドバイスします。

を知りたいと考え看護師となり、現在に至っています。
いろいろな相談を受ける中で気をつけているのは、中学生・高校生は多感で難しい時期だということ。生徒の心の中は複雑です。男女問わず、体調面はもちろん精神面での相談も少なくありません。中には教室に入らず保健室に登校する子もいます。そんなときも抱えている悩みを無理に聞き出すのではなく、生徒一人ひとりに合わせてかわっています。話して楽になる生徒もいれば、その逆もありますから。生徒自身で解決法を見つけてくれるのが一番なので、大人目線のアドバイスではなく、サポート役に徹するようにしています。
保健室、そして私たち養護教諭は、生徒にとって緊急避難場所、「誰かが自分をみてくれている」と思えるような受け皿でありたい。その思いを日々抱いています。

生徒らの成長を間近で見られ
達成感があります。

また今までの経験を生かし、弓道部の顧問も務めています。弓道は「楽な運動部」と思われがちですが、そんなことはなく、やはり武道であり日々の練習は稽古です。ただ技術を身につければいいわけではなく、わずかな心の乱れが射の乱れにつながるように、強い精神力と集中力が欠かせません。顧問として、「心」を鍛えてもらえるよう、保健室のときとは違う心意気で指導にあたっています。
顧問としては「弱い自分とたたかう」「養護教諭としては「弱い自分を認

めたうえでどう行動するか」と、指導や接し方に違いはありますが、いずれにせよ生徒自身が自分の心を見つめることが大切だと考えています。そうすることで自分自身の成長につながるのではないのでしょうか。
この仕事に就いて1年数カ月ですが、生徒たちが目に見えて成長していくことに、この上ない達成感を覚えます。また生徒自身からも「話を聞いてもらえてよかった」など、ダイレクトな反応をもらえるのも新鮮で、やはりそういった声を聞くとうれしいですし励みになります。
これからも、私を導いてくださった先生を目標に、生徒に寄り添いサポートできるような教諭を目指してまいります。

弓道の稽古を通して自分自身と向き合い、成長してくれるよう指導しています。



★学園
新入生を迎えました！

4月上旬、各設置校で入学式、入園式が行われました。新入生たちは新たな希望を胸に、新生活のスタートをきりました。



金沢星稜大学女子短期大学部



金沢星稜大学



星稜中学校



星稜高等学校



大学附属星稜泉野幼稚園



大学附属星稜幼稚園

★学園
星稜
フェスティバル

6月4日(土)、稲置学園総合運動場で「星稜フェスティバル」が開かれました。地域に根差し、総合学園である各設置校が連携を図ろうと開催され、当日は金沢星稜大学の学生、星稜高校の生徒、星稜幼稚園、星稜泉野幼稚園の園児及びその保護者、地域の方々ら約500名が集まりました。

昨年より始まった両幼稚園の課外活動「星稜U-6FC」、「星稜泉野サッカークラブ」と星稜高校サッカー部の交流では、星稜高校サッカー部がアトラクションを披露したり、子ども達の交流試合をしたりしました。金沢星稜大学の学生が企画したプラ板とバールンアートのブースや幼稚園の保護者が企画したゲームコーナー、教職員による飲食コーナーもそれぞれ大盛況でした。



理事長も応援にかけつけてくれました



幼稚園保護者と星稜高校サッカー部の交流試合



星稜高校サッカー部が審判



星稜高校サッカー部と星稜U-6FCの記念写真



屋台も大盛況



村井副学長もやきそば作りに参加



学生の企画ブース



★「KUMAMOTO STAR MARKET
(くもと☆マーケット)」実施！

直江ゼミナールの学生たちが熊本県の震災復興支援として、6月上旬に学内で募金活動を行い、その募金で熊本県産野菜などを仕入れ、6月17日(金・18日)の2日間、金沢駅構内で販売しました。

また、今回の売り上げを次の仕入れに使い、その場限りの金銭的な支援に留まらず、長期的な支援を行います。



★短大 お花でかわいいキャンパス作り！

5月19日(木)、学内清掃と緑化活動を行うジャンプチャレンジ企画「クリーン＆グリーン」が今年もキャンパス内に花を植えました。

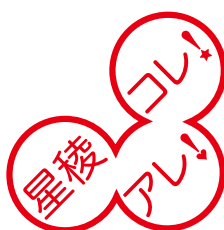
一昨年はひまわり、昨年はチューリップ、そして今年は「ペゴニア」と「ジニア」です。どちらの花もヒヤクニチソウの一種で開花期間が長く、色鮮やかな花々がキャンパスの中庭に咲き誇ります。



★短 ロシア人留学生との
交流会！

5月30日(月)、短大部生とロシア人留学生との交流会が行われ、短大生7名と留学生5名が参加しました。語学の勉強よりも文化交流に主眼を置いて、英語・日本語両方を使ってコミュニケーションを取りました。

まず、自己紹介をした後、日本人学生が持参した日本の駄菓子の一つひとつの説明しながら試食しました。また、短大生たちは、授業で学習した箸使いのタプー(握り箸、寄せ箸など)を、英語で説明しながら実演しました。その後、正しい箸の使い方を教えて、箸を使ったゲームをして大いに盛り上がりしました。



★大 長期留学報告会を実施！

5月24日(火)、Global Commonsで2015年度にイギリスのケント大学で派遣留学生として学んだ学生と、カナダのナイアガラカレッジで交換留学生として学んだ学生の留学報告会を実施しました。留学経験者がそれぞれの大学で学んだことや体験したことを英語で報告し、後輩学生たちに留学先での大学の授業や生活、楽しかったことや辛かったこと、成長を実感したことなどを伝えました。



5月29日(日)、金沢星稷大学が開学して初となる運動会が稲置学園総合運動場で開催されました。主催は学友会執行部で、ゼミナールやクラブ、友人同士など約150名の学生が集結し、青空の下、思いっきり体を動かしました。

小学校・中学校で経験した「玉入れ」や「借りモノ競争」など、昔懐かしい競技が出そろい、大人になってもみんなで楽しめる和気あいあいとした運動会となりました。



★短 心を静める体験！

6月のSei-Tan Act! (※)は初企画「坐禅体験」を行いました。金沢市で坐禅ができる大乗寺へ参加学生14名で向かいました。大乗寺の住職による法話から始まり、坐禅の姿勢や呼吸の仕方、坐禅の魅力などを学び、お寺の境内で心静かに息を整えました。非日常での貴重な体験に、参加学生から「自分を見つめ直すことができた」と感想がありました。



※Sei-Tan Act!とは、あらゆる経験を通して学外でも成長することを目的としたプログラムのことで、学生が自ら企画・運営し、月に1回程度実施しています。

★高 携帯安全教室

4月15日(金)、KDDIケータイ教室の講師をお招きし、1年生対象の携帯安全教室を行いました。実話をもとにした動画を視聴しながら、SNS・無料通話アプリの扱い方や携帯・スマートフォン利用について気をつけることや安全な使い方を学びました。



★高 吹奏楽定期演奏会

4月29日(金)祝、金沢市文化ホールで星稷高校吹奏楽部第27回定期演奏会が行われました。当日の会場は満席で、コンクールの課題曲などを含むクラシックの第1ステージ、ポップスを中心とした第2ステージ、そして部員による「ビーターバン」の劇の第3ステージと盛りだくさんの内容で観客を魅了し、拍手喝采の演奏会でした。



★中 交通安全教室

4月12日(火)、金沢東警察署の方をお招きし、交通安全教室が行われました。さまざまな事故の例を紹介したDVDを見たり、実際に石川県内で起きた自転車事故のお話を聞いたりし、改めて交通规则を守ることの重要性を学びました。また、生徒を代表して中西恒晴さん(3年)が「交通安全宣言」を読み上げました。



★中 金沢市春季大会連続V！

5月20日(金)〜22日(日)まで開催された金沢市中学校春季競技大会において、サッカー部が6年連続16回目、野球部が2年ぶり20回目の優勝という快挙を成し遂げました。

また、陸上競技部の藤家麻鈴さん(3年)が100mと走幅跳で、荒木瑞帆さん(2年)が800mと1500mで優勝しました。日頃のたゆまぬ地道な努力が結果として実を結びました。今後の大きな大会での更なる躍進を期待します。



★高 春の遠足！

4月25日(月)、全校一斉に遠足に出かけました。行先は、1年生がいしかわ動物園、2年生が福井県恐竜博物館・越前大野城、3年生が岐阜県飛騨高山でした。クラスごとにバスで学校から目的地まで移動した後、徒歩で現地を散策しました。天候にも恵まれ、体力作りとクラスの親睦を深める一日となりました。



★高 総体・総文激励会

5月19日(木)、第一体育館で県総体・総文激励会を行いました。吹奏楽部の演奏と全校生徒・教職員の拍手の中、3年生の部員がユニフォーム姿で入場しました。会では、干場久男校長と生徒会会長の真弓将さん(3年)から激励のことばの後、3名の代表選手が選手宣誓をし、野球部主将の虎谷貴哉さん(3年)が激励会のお礼を述べました。また、メガホンを手手に全校生徒で応援をし、情熱大陸・星稷コンバット・校歌で熱いエールを送りました。



★中 遠足はキャンプ！

4月25日(月)、全校で能登島家族旅行村「We Land」へ遠足に行ってきました。We Landでは、1年生から3年生までを縦割りとした班編制で、カレー作りに挑戦しました。火を起すところから始めたカレー作りは、火加減や人数の分量に悩んだりしましたが、全員で協力して作り、青空の下で食べたその味は格別でした。



★中 写生大会

6月2日(木)・3日(金)、毎年恒例の写生大会が行われました。星稷中学高等学校のシンボルであるエントランス階段の蓮のかさやサッカーグラウンド、たくさんのペランダを擁した校舎外観など、それぞれ思い思いの構図で、熱心に筆を走らせていました。





年長児が夏野菜を育てようと「JAほがらか村」に苗を買いに行きました。キュウリ、トマト、なす、枝豆、みんなで相談して決めた野菜。みんな育てようと、グループを決め順番に水やりをすることになりました。苗を植えて3週間植えたころより丈が伸び、花が咲いたり、実がついたり、大きくなるのを楽しみに毎日世話をしたり観察したりしています。

☆夏野菜を育てよう☆



園庭で木に登って遊んでいた年中組の子どもたち。葉っぱに隠れた丸い緑の実を見つけました。興味津々に何とか取ろうとジャンプしたり、友達を抱っこしたり、もう少し先に登って手を伸ばしたり。木の札に「うめ」と書かれていることを知り、「梅干しの梅ー？」と発見を楽しんでいました。後日、梅の実を使いシロップ作りに挑戦！瓶に入れた梅の実がどうなるのか、本当にジュースになるのか、楽しみにしている子どもたちです。

☆梅の実みつけた☆



色とりどりで形も様々なネフの積木。様々な形に組み合わせたり、バランスを取るのに集中したり、街や建物などイメージを膨らませたりして遊んでいます。先日、年長組に日本で唯のネフデザイナー・相澤康夫氏が来園し積木ショーが開かれました。絶妙なバランスで積み上げられ、花になったり、魚になったり、まるで手品のような積木ショーをワクワク・ドキドキしながら楽しみました。積木ショーで見たことを自分でもしてみたいと思い、いろんな形を作ろうと挑戦しています。



☆積木で遊ぼう☆



星稜幼稚園には可動式(床が上下に動き、水深30cm〜80cmになる)の室内プールがあります。子どもたちの身長や水慣れの程度に合わせてプール遊びを楽しんでいます。最初は少し緊張気味の子も、ワニやカエルなど水にすむ生き物のまねっこ遊びや浮島に乗ってお舟っこ、宝探しゲームなどお友達と一緒にいろいろな遊びを楽しもうちに、笑顔いっぱいになりました。

☆プール遊び気持ちいいね☆



外遊びが大好きないちご組さん。広い園庭を走ったり、お山に登ったり、降りたり、滑り台を滑ったりと全身を使って遊んでいます。たっぷり遊んだあとは、お腹がへーへー……。おいしい給食いたたまきまーすー「おいしいね」「みんなで食べると嬉しいね。」お腹がいっぱいになると、おめが「ころ〜ん」「グーグーサヤ」おやすみなさい！



☆2歳児保育はじめました☆



金沢の文化を知ってほしいとの思いから、年長組さんがお茶の作法の体験をすることにしました。初めてのお茶席に神妙な顔で正座する子どもたち。扇子を置いて手をついて深々とおしぎ。お菓子が運ばれてくると、横のお友だちに「お先に」と小さくおしぎ。次に「お菓子をちょうだいします」といって懐紙の上にとります。この日のお菓子は、食べやすいように羊かん。あまい羊かんをバクリ!!「あま〜い」「おいしい」と満足そうな顔。先生に習った通りに、背筋をピンとしてお茶をいただいている姿は、初めての体験とは思えないほどでした。飲み干した後は、「苦くなかった」「おいしかった!」と賑やかな子どもたちでした。これから毎月2回のペースで、お茶の時間を取り入れていきます。

☆初めてのお茶席☆

中高 4月からの主な部活動成績

【星稜高等学校】

第134回北信越地区高等学校野球大会
・優勝 22年ぶり(9回目)

石川県高等学校春季レスリング選手権大会

- ・学校対抗戦 ・優勝
- ・50Kg級 ・優勝 中村 晟悠
- ・55Kg級 ・第3位 中村 晟笙
- ・66Kg級 ・優勝 貞 亮真
- ・120Kg級 ・優勝 高山 真平

石川県高等学校春季弓道大会

- ・男子個人の部 ・第2位 岡嶋 翔也

石川県高等学校ソフトボール春季大会

- ・男子の部 ・優勝

石川県高等学校総合体育大会

第69回石川県高等学校陸上競技対校選手権大会

- ・男子総合 ・第2位
- ・女子総合 ・優勝
- ・男子トラック競技 ・優勝
- ・女子トラック競技 ・優勝
- ・男子 100m ・第3位 榊 航佑
- ・男子 200m ・優勝 榊 航佑
- ・男子 800m ・第3位 渡辺 巧人
- ・男子 1500m ・第3位 新矢 連士
- ・男子 110mハードル ・優勝 吉藤 直希
- ・男子 3000m障害 ・優勝 中川 善揮
- ・男子 八種競技 ・第2位 中筋 涼太
- ・女子 100m・200m ・優勝 柳谷 朋美
- ・女子 200m ・第2位 長木なつめ
- ・女子 400m ・第3位 杉保 朱里
- ・女子 800m・1500m・3000m ・優勝 戸部 千晶
- ・女子 800m ・第3位 和田 奈々
- ・女子 3000m ・第3位 下田 志穂
- ・女子 400mハードル ・第3位 池田 未優
- ・女子 5000m競歩 ・第3位 清水 有咲
- ・女子 4×100mリレー ・優勝 深尾さくら・柳谷 朋美・柳澤 祐衣・中本 璃奈
- ・女子 4×400mリレー ・優勝 杉保 朱里・柳谷 朋美・宮口 愛子・嶋崎ひなた
- ・女子 走幅跳 ・優勝 吉岡 美鈴
- ・女子 七種競技 ・第2位 高辻 純乃

サッカー競技

- ・優勝 全国大会出場
- ・女子の部 ・第2位

バレーボール競技

- ・女子 ・第2位

レスリング競技

- ・学校対抗戦 ・第2位
- ・50Kg級 ・第2位 中村 晟悠
- ・55Kg級 ・第2位 中村 晟笙
- ・60Kg級 ・優勝 全国大会出場 貞 亮真
- ・96Kg級 ・優勝 全国大会出場 高山 真平

弓道競技

- ・団体男子の部 ・優勝 創部以来初優勝・全国大会出場
- ・団体女子の部 ・第3位

体操競技

- ・男子個人総合 優勝 全国大会出場 川崎 晃
- ・男子ゆか・鉄棒 優勝 全国大会出場 川崎 晃
- ・男子あん馬・平行棒・つり輪 第2位 全国大会出場 川崎 晃
- ・男子跳馬 第3位 全国大会出場 川崎 晃

トランポリン競技

- ・男子総合 ・第2位
- ・Aクラス男子団体戦 ・第2位 全国大会出場 宮野 冬馬・山田 大翔・伊藤 祐規・和田 岳大
- ・Aクラス男子 ・第3位 全国大会出場 山田 大翔
- ・女子総合 ・第2位
- ・Aクラス女子団体戦 ・第2位 谷口 夏穂・武原 未菜・杉谷 櫻花・谷口 空
- ・Aクラス女子 ・優勝 全国大会出場 杉谷 櫻花

テニス競技

- ・男子団体 ・第3位

バドミントン競技

- ・女子学校対抗 ・第3位

馬術

- ・障害飛越競技A ・第3位 小坂 瑠奈

第18回石川県高等学校ゴルフ選手権大会

- ・男子団体 ・優勝 北村 拓也・丸一 千紘・浅香 昇吾
- ・男子個人 ・優勝 丸一 千紘
- ・男子個人 ・第3位 浅香 昇吾
- ・男子個人 ・第4位 北村 拓也

第52回全国高等学校将棋選手権石川県大会

- ・男子個人戦 ・第3位 小池 雅樹
- ・女子個人戦 ・優勝 全国大会出場決定 河内 瑠美
- ・女子個人戦 ・第2位 全国大会出場決定 松岡 萌優里



第40回全国高等学校囲碁選手権大会石川県大会

- ・男子団体 ・優勝 全国高校囲碁選手権大会出場決定 山田 浩暉・帰山 涼雅・吉岡 凜
- ・女子団体 ・優勝 全国高校囲碁選手権大会出場決定 座主 悠香・中島 朋花・長尾 真優
- ・男子個人 ・第3位 全国高校囲碁選手権大会出場決定 (石川県団体チーム) 山田 浩暉
- ・女子個人 ・優勝 全国高校囲碁選手権大会出場決定 座主 悠香
- ・全国高校囲碁選手権大会出場決定 (石川県団体チーム)

第36回石川県高等学校総合文化祭放送部門

- ・朗読部門 ・優良賞 NHK杯全国放送コンテスト出場決定 中島 未宙



【星稜中学校】

第3回全日本トランポリン競技年齢別選手権大会

- ・13-14才 男子 ・第4位 井関 駿太
- ・15-16才 女子 ・第3位 野村菜月美

石川県中学生テニス選手権大会

- ・男子シングルス ・第3位 北信越出場決定 保志場圭佑

第33回全日本少年軟式野球大会石川県予選

- ・優勝 2年ぶり 北信越ブロック大会(全日本予選会) 出場決定

第29回春季加賀地区大会

- ・軟式野球 ・優勝 2年ぶり

平成28年度金沢市中学校春季競技大会

サッカー
・優勝 6年連続(16回目)

軟式野球

- ・優勝 2年ぶり(20回目)

剣道

- ・女子個人戦 ・優勝 松田 雪花
- ・女子個人戦 ・第3位 三上ふた葉

第70回金沢市中学校夏季陸上競技大会

- ・男女総合 ・第2位
- ・男子110mハードル ・第2位 県大会出場決定 又多 弥羽
- ・男子3000m競歩 ・第3位 県大会出場決定 関 涉吾
- ・男子1.2年100m ・第3位 県大会出場決定 高森 翔吾
- ・女子総合 ・第2位
- ・女子100m・走幅跳 ・優勝 県大会出場決定 藤家 麻鈴
- ・女子800m・1500m ・優勝 県大会出場決定 荒木 瑞帆
- ・女子1500m ・第2位 県大会出場決定 高山 聖菜
- ・女子100mハードル ・第2位 県大会出場決定 又多 紅樹

金沢市中学校春季テニス交流大会

- ・男子団体戦 ・第2位

さんしんで活躍する 「星稜」の卒業生

金沢信用金庫 営業推進部 副部長
営業推進グループ長
竹本 茂樹
(金沢経済大学(現・金沢星稜大学)第17期卒)



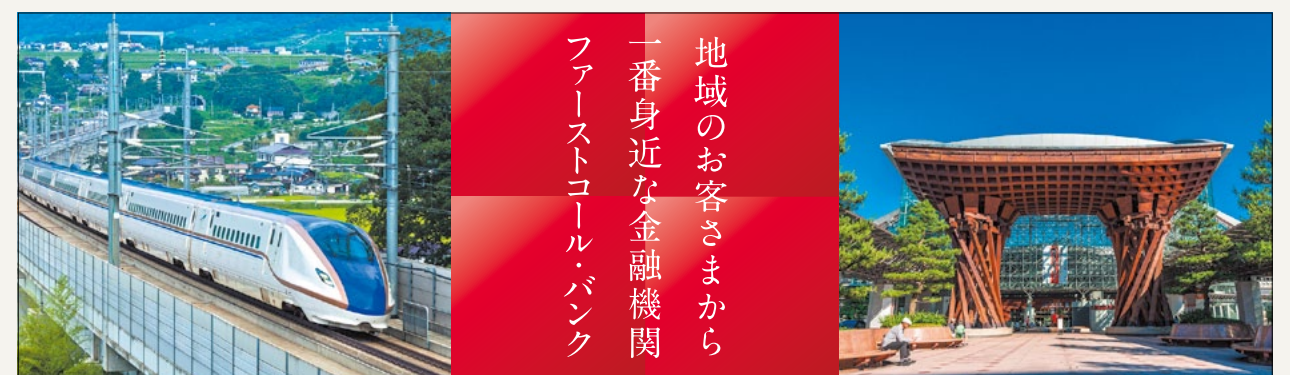
金融マンとして、支店長として、 数々の思い出を学園と育みました。

昭和62年に金沢経済大学(現・金沢星稜大学)を卒業後、金沢信用金庫に入庫し、早今年で30年を迎えます。これまで金沢市内の営業店を中心に、「人と人との繋がりを第一に考え、お客さまとの出逢いを大切に」をモットーとして、営業一筋で努力してまいりました。

今春より金沢市南町の当金庫本店5階「営業推進部」にて、入庫以来初の本部勤務をしています。営業面では金庫中枢の部署であり、毎日緊張感を持って励んでいます。稲置学園さまとのご縁で特に印象に残っているのは、当金庫とお取引がある浅野川

支店(金沢市内人気の観光地「ひがし茶屋街」近隣)で主任として4年間、支店長として3年間勤務したことです。在任中は理事長さまを始め、役員の方々にはたいへんお世話になり、特に支店長時代には思い出深き出来事が数多くありました。当金庫が毎年秋口から開催させていただく「金沢星稜大学寄付講座」で、大学の教壇に立ち90分の講義を行う貴重な体験ができたこと。インターンシップで浅野川支店にいられた学生さんが2年後に当金庫を選ばれ、入庫されたことです。また、在任中に星稜高校野球部が甲子園へ2年連続出場、サッカー部も最後の国立競技場にて準優勝、翌年、埼玉スタジアムで悲願の全国制覇を達成され、その場に立ち会えることができました。すべて支店長冥利に尽きる思い出です。

卒業生として一言。大学時代、地元で過ごせた4年間は、地元金融機関に勤務した私にとって非常に有益なものになっています。特に金沢信用金庫の目指す姿である「地域のお客さまから一番身近な金融機関」ファーストコール・バンクを真に必要とされる金融機関を目指して」を実践するにあたり、地元の友人や諸先輩方が大勢いることは非常に力強いものであります。皆さんも学生時代に「末永く付き合っていける友人」をたくさん見つけてください。一生の宝物となるでしょう。そして、稲置学園の卒業生であることに自信を持ち、胸を張って社会で活躍してください。期待しています。



地域のお客さまから
一番身近な金融機関
ファーストコール・バンク

〒920-8710 金沢市南町1-1 TEL:076-262-2111(代表)

きんしん 検索



本ページは、金沢信用金庫様と本学園との包括的連携協定に係る協定書に基づき、作成しております。

総合研究所・ 地域連携センター だより

総合研究所

科研費に8名の教員が 新規代表者として 採択されました

科学研究費補助金(科研費)は、日本の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まですべての分野で、独創的・先駆的な研究を進展させることを目的とする研究助成費です。基礎の研究から最先端の研究まで、多様なメニューで研究者を援助しており、文部科学省から交付されるものと独立行政法人日本学術振興会から交付されるものがあります。

平成28年度に新たに採択を受けた8名の教員とその研究課題名をご紹介します。

- | | |
|--|---|
| | 大久保 英哲 特任教授(人間科学部) |
| | 研究種目 基盤研究(C) |
| | 研究課題名 近世蹴鞠の大衆化の構造:『中撰実又記』(1646)の世界 |
| | 大森 重宜 教授(人間科学部) |
| | 研究種目 基盤研究(C) |
| | 研究課題名 日本遺産キリコ祭りのスポーツ人類学的研究 |
| | 岡本 芳和 教授(人文学部) |
| | 研究種目 基盤研究(C) |
| | 研究課題名 「英語法副詞モダリティと主観性・間主観性について」 |
| | 岡 達哉 教授(経済学部) |
| | 研究種目 挑戦的萌芽研究 |
| | 研究課題名 ソーシャル・ツーリズムに係る多角的効果測定に基づく旅行支援の制度設計に関する研究 |
| | 佐野 浩祥 准教授(経済学部) |
| | 研究種目 若手研究(B) |
| | 研究課題名 創造的観光の概念整理と我が国への適用可能性に関する実証的研究 |
| | 石野 卓也 准教授(経済学部) |
| | 研究種目 若手研究(B) |
| | 研究課題名 若年家計における住宅需要の分析 |
| | 張 琳 助教(経済学部) |
| | 研究種目 若手研究(B) |
| | 研究課題名 Nonlinear Intergenerational Mobility and Risky Educational Investment |
| | 小西 賢吾 講師(教養教育部) |
| | 研究種目 若手研究(B) |
| | 研究課題名 「縁」概念に着目した宗教的共同性の研究:チベットのボン教徒を中心に |

地域連携センター

穴水町と連携協定

金沢星稜大学は平成28年3月28日、穴水町と活力ある地域社会の形成・発展及び地域を担う人材の育成に協力して取り組む連携協定を締結しました。

- 連携、協力する主な内容は、
- (1) 地域産業の振興に関すること
 - (2) 教育や人材の育成・交流に関すること
 - (3) 健康・スポーツの推進、子育て支援に関すること
 - (4) 伝統・文化の育成・発展、観光の推進に関すること
 - (5) 「穴水町地域交流センター」学び舎の利用に関すること
- など、幅広い分野になります。

本学の穴水町との交流は17年前から始まり、平成21年10月には旧穴水町立兜小学校に「地域連携・交流センターかぶと」を設置しました。学生のゼミ合宿、調査研究及び体験活動の実施のほか、ボラ待ち櫓の復元祭りや町のイベントへの参加など協力を続けてきました。

この協定を機に、さらなる交流や人材育成を進めるとともに、地域の課題解決に取り組んでいきます。



Jリーグと調査業務委託契約を締結

昨年度に引き続き、佐々木達也人間科学部講師とゼミ学生は、Jリーグからの受託事業として、Jリーグが主催する公式試合をスタジアム観戦者がどのように感じているか、調査を行います。調査は10月頃を予定しております。

学生たちが、この調査で経験したことを糧に、今後の自身の研究活動に生かしていただくことを期待します。



金沢信用金庫との 「包括的な連携・協力に関する協定」締結

5月13日(金)、金沢信用金庫と学校法人稲置学園との「包括的な連携・協力に関する協定」を締結いたしました。
協定書の内容は以下のとおりです。

- ・地域企業との共同研究や経営相談等
- ・大学発などのベンチャービジネスへの投資・融資等や知的財産活用
- ・寄付講座やシンポジウムなどの開催・運営
- ・インターンシップ(就業体験)の受け入れや人材育成
- ・IT・推進や経営分析



Seiryō Street企画：地域活性化サポートプロジェクトin 東金沢駅

5月16日(月)～6月12日(日)に、東金沢駅2階の連絡通路で金沢星稜大学の写真サークルの学生が「春との出会い」をテーマに学校周辺を撮影した写真展を実施しました。地域の方々も、思い思いに春を感じてくれたようです。地域活性化を目指すこのプロジェクトは、四季に合わせてテーマを変え、夏は「思い出をつめこもう!」をテーマに同じ場所で巨大オブジェを7月3日(日)～7月31日(日)で展示する予定です。



作品の展示準備をする河村 拓磨さん
(経済学部 経済学科3年次)



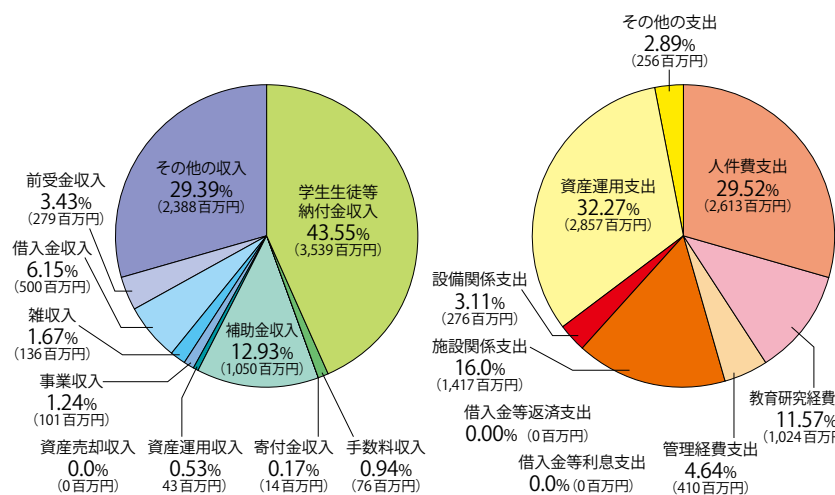
展示中の作品

平成27年度 財務の概要

収入構成比率

収入計 8,126百万円

支出計 8,853百万円



資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部		支出の部	
科目	決算	科目	決算
学生生徒等納付金収入	3,538,642	人件費支出	2,612,997
手数料収入	76,290	教育研究経費支出	1,024,003
寄付金収入	14,059	管理経費支出	410,415
補助金収入	1,050,088	借入金等利息支出	0
資産運用収入	43,071	借入金等返済支出	0
資産売却収入	0	施設関係支出	1,416,705
事業収入	100,873	設備関係支出	275,632
雑収入	135,411	資産運用支出	2,857,129
借入金収入	500,000	その他の支出	256,153
前受金収入	278,919		
その他の収入	2,388,231		
資金収入の部合計	8,125,584	資金支出の部合計	8,853,034

星稜サ・エ・ラに関するアンケートへのご協力をお願い

いつも『星稜サ・エ・ラ』をご愛読頂き、誠にありがとうございます。
毎号の内容に関する皆様からのご意見を「Webアンケートフォーム」を通じて頂戴し、本誌の内容改善に努めてまいります。ご協力いただいた方、抽選で100名様にQUOカード(500円分)をプレゼントいたします。
右記QRコードから、アンケートへの回答をお願いいたします。



抽選で100名様に
QUOカードをプレゼント!

理事長就任祝いを受贈

4月21日(木)、株式会社浦建築研究所代表取締役 浦淳氏から稲置慎也理事長に就任祝いとして十一代 大樋長左衛門氏の大樋焼が贈られました。贈られた作品は、中国時代の殷の様式で日本の縄文時代の形に「星稜」をイメージする青と青銅色を組み合わせたものです。



市民土曜講座がスタート!!

金沢星稜大学は地域に開かれた大学として、教育と研究の成果を地域社会に還元するために、公開講座等を通して地域の皆様に対し、広く学びの場を提供しています。
今年度の公開講座は以下のとおりです。
多くの皆さまの受講をお待ちしております。参加は予約不要で無料です。

■期間：2016年5月21日(土)～2017年1月28日(土)

■会場：金沢星稜大学 キャリアデザイン館1階C11教室(階段教室)

※時間については、回により異なります下記をご確認ください。



回	開催日時	所 属	氏 名	テーマ	概 要
1	5月21日 10:30～12:00	経済学部 経済学科	花田 真一准教授	再生可能エネルギー普及と地方自治体の補助政策	東日本大震災以来、太陽光発電や風力発電といった再生可能エネルギーの普及が進んでいます。様々な再生可能エネルギーの特徴と、その普及に地方自治体の政策が与えた影響について、数値データに基づいて検討します。
2	6月18日 10:30～12:00	短期大学部	谷畠 範恭教授	会計学「超」入門～ニュースで見る粉飾決算～	「会計学」の入門の入門的な内容の講座です。最近よく目にする「粉飾決算」の事例を用いて分かりやすく説明します。決算書や簿記の知識がなくても大丈夫。気軽な気持ちで「会計学」の世界に触れてみましょう。
3	7月16日 10:30～12:00	人間科学部 こども学科	清水 和久教授	つくってみようおもしろ静止画、おもしろ動画!ワークショップ	タブレットのいろいろなアプリを使って、現実には絶対撮れない写真や不思議な動画を作ってみよう。(例) 行ったつもりの海外旅行先での記念写真。カメラメボを撃っている凄自分の動画など、あなたの創造力を発揮しておもしろ静止画、バーチャルリアリティの動画に挑戦!
4	9月17日 10:30～12:00	人間科学部 こども学科	馬場 治教授	平和について考える 絵本と紙芝居の世界	人類永遠のテーマである「戦争と平和」。文章と画面の両方から悲しみや怒りを共感し合える絵本や紙芝居の作品世界を通じて子ども大人も想像力を働かせ、「戦争」とは?「平和」とは?について考える方法を学びます。
5	10月8日 10:30～12:00	人間科学部 こども学科	佐藤 幸江教授	映像と言葉で創るフォトボエムで心のアンテナを鍛えよう	タブレット端末を使ったワークショップです。「フォトボエム」を創ることを通して、映像には意図があることや自分の見方を的確な言葉で表現することを学びます。俳句や詩づくりに関心のある方、写真撮影を趣味にしておられる方、言葉と映像をもとに創出する「フォトボエムづくり」にチャレンジしてみませんか。
6	10月15日 10:30～12:00	人文学部 国際文化学科	ロバーソン ジェームス教授	沖縄における「アメリカ」：基地、文化、地域活性化	戦後、コザ(現沖縄市)が米軍の嘉手納空軍基地のいわば前門としてどのように「アメリカ」と向き合い、その「アメリカ」からどのような影響を受けてきたのか考えながら、自分の文化への取り込みの過程や、現在の地域活性化への活かし方について、音楽文化を中心に議論していきます。
7	11月5日 12:00～13:30	人文学部 国際文化学科	川村 義治教授	英語の学び方を変える。身体と思考と	国内に住みながら外国語である英語を習得することは可能か?同時通訳者が使うメソッドを題材にして効果的な自学学習方法を体験しよう。聴覚、視覚、運動感覚といった身体感覚の活用の仕方と思考をめぐらす大切さを学ぶ。目標は心の中に小さな英語の世界を形成すること。
8	11月6日 12:00～13:30	教養教育部	枝村 祥平准教授	17～18世紀の東西文化交流	明や清の時代、宣教師たちが中国にきました。キリスト教とともに天文学や砲術も伝えた彼らは、中国における先祖を祀る習慣の意味、中国人が宇宙に摂理を見出したかどうかなどを考えめぐりました。彼らと中国人の交流から、日本文化と欧米文化を比較理解するためのヒントも得ることができます。
9	11月19日 13:00～14:30	人文学部 国際文化学科	バイヤー アヒム准教授	最近の心理学的研究における時間感覚に関する仏教学者の見解	時間に対する感覚は、場合によって、人によってだいぶ異なる。時には時間が経つのを早く感じて、時には時間が経つのを忘れる。時には遠い昔を回顧したり、未来を予測したりしている。本講座では、現代実験心理学の研究成果と仏教の伝統的な教えを比較的に考えたいと思う。
10	11月26日 10:30～12:00	経済学部 経済学科	捧 富雄特任教授	石川県におけるユニバーサル・ツーリズムの推進	東京オリンピック・パラリンピックを控え、国は誰もが旅行を楽しめるユニバーサル・ツーリズム(UT)の推進を図っています。ここでは学生の半年間の活動発表を含め、石川県におけるUT推進対策を、共に考えたいと思います。
11	12月10日 10:30～12:00	教養教育部	小磯 千尋准教授	ヒンドゥー教徒の死生観	輪廻転生を信じるヒンドゥー教徒の人々にとっては、死は次なる生への過程の一つに過ぎません。ヒンドゥー教徒としての生き方と、その根底にある死生観をご紹介します。
12	1月28日 10:30～12:00	人間科学部 スポーツ学科	奥田 鉄人教授	水に親しみ健康家族	水泳は子供から高齢者まで、実に3世代にわたり家族で楽しめる生涯スポーツであり、健康維持のための最適なスポーツです。医学的にみた水泳の効果について知り、今後も生涯スポーツ「水泳」を楽しんで下さい。

※11月5日(土)、11月6日(日) 流星祭期間／11月19日(土) 大学50周年記念事業・ホームカミングデーに合わせて開催